

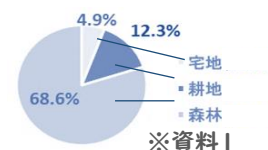


1. 地理と自然



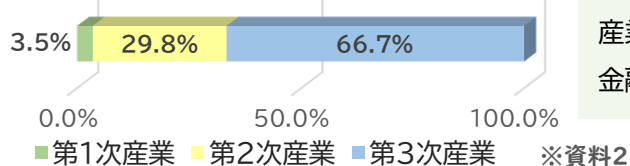
面積は、東西 50km、南北 37km と東西に長く伸び、総面積で 623.58 平方kmと、三重県全体の約 10.8%を占めています。

図1. 用途別面積



気候は、西部は寒暖の差がやや大きく内陸的な特性を持っています。年間平均気温は 14℃～16℃で、降水量は平野部では 1,500mm 程度ですが、山間部では 2,000～2,500mm とかなり多くなっています。

図2. 産業構成割合



第一次産業(農業、林業、漁業など)が3.5%と低く、第2次産業(工業や建設業、鉱業など)が29.8%、第3次産業(商業、金融業、運輸業、情報通信業、サービス業)が66.7%です。

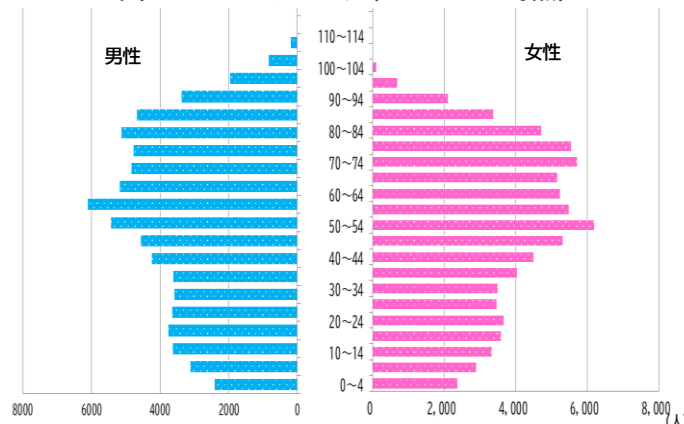
2. 人口構成

表1

松阪市全体	156,325 人
(男性 75,248人 女性81,077人)	
高齢化率	31.0 %
世帯数	74,924 世帯
(令和6年10月1日現在)	
出生数 945人 死亡数 2,245人	
(令和5年度)	

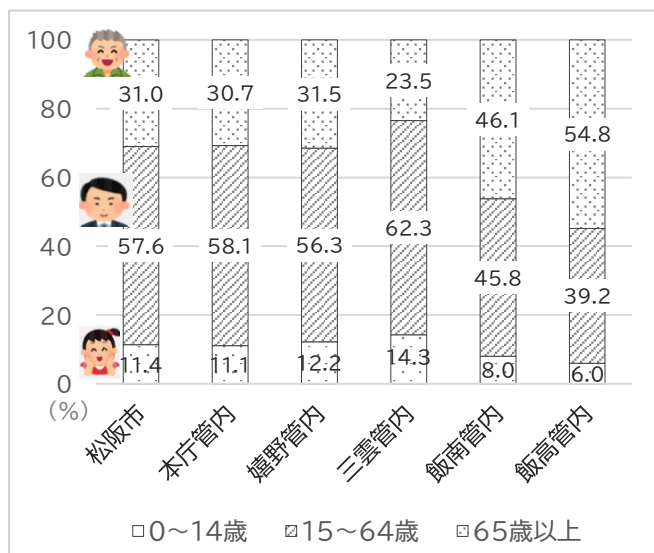
※資料3

図3. 人口ピラミッド (R6.10.1時点)



※資料3

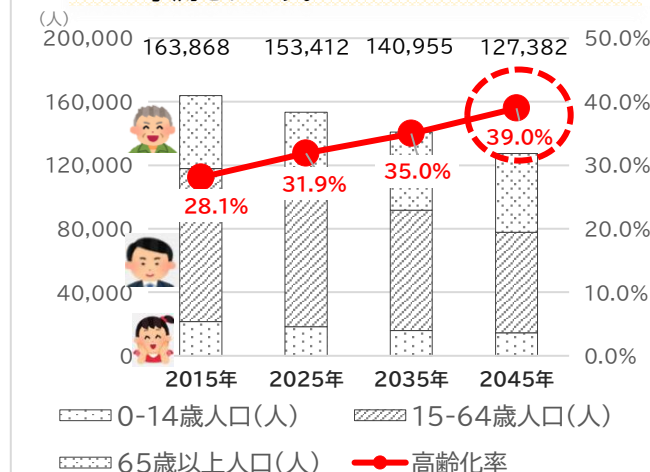
図4. 管内別年齢3区分別人口割合 (R6.10.1時点)



※資料3

図5. 将来の人口推計

高齢化率が高くなるにつれて、医療費が増加することが予測されます。

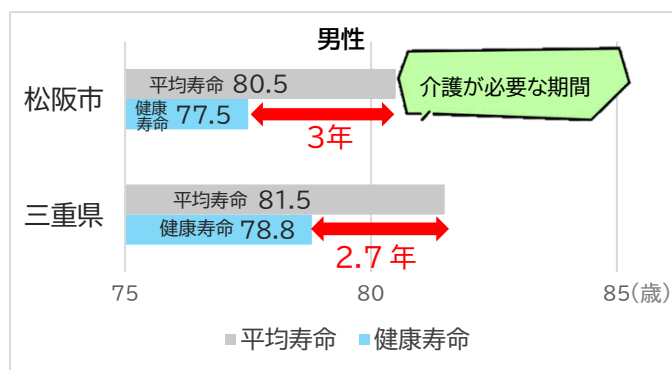


※資料4 1

2. 健康指標

健康寿命とは、介護認定を受けることなく日常生活を営むことができる期間です。

図6. 平均寿命と健康寿命 (R4年度)

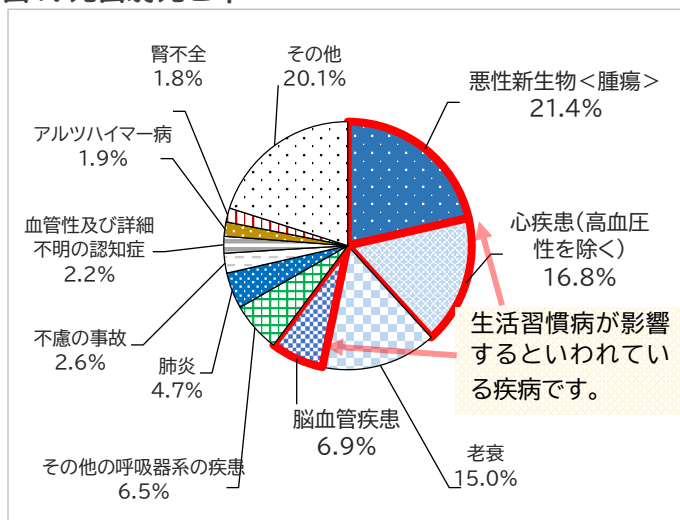


平均寿命は男性と比較し女性の方が長いです。
また、平均寿命と健康寿命の差も女性の方が大きいです。



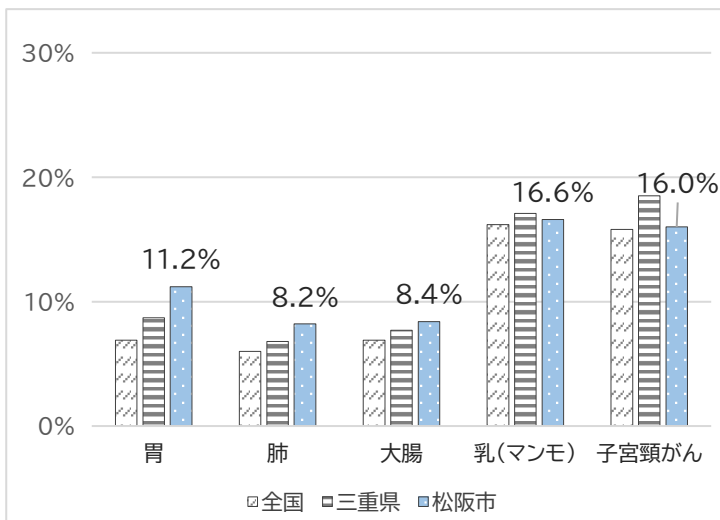
※資料5

図7. 死因別死亡率



※資料6

図8. 松阪市がん検診受診率の比較 (R4年度結果)



*胃がんは50~69歳、肺がん、大腸がん、乳がんは40~69歳、子宮頸がんは20~69歳の受診者の計です。

※資料7

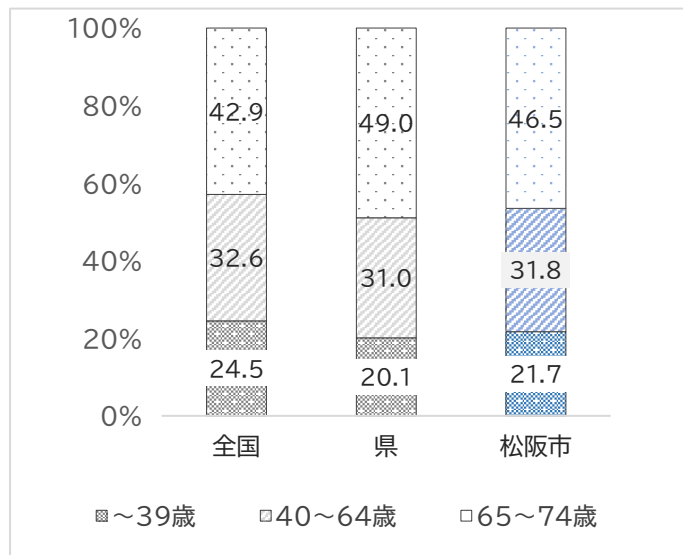
3. 国民健康保険医療データ (R5年度結果)

松阪市国民健康保険加入者は29,718人(40.2%)、

(令和6年10月時点)

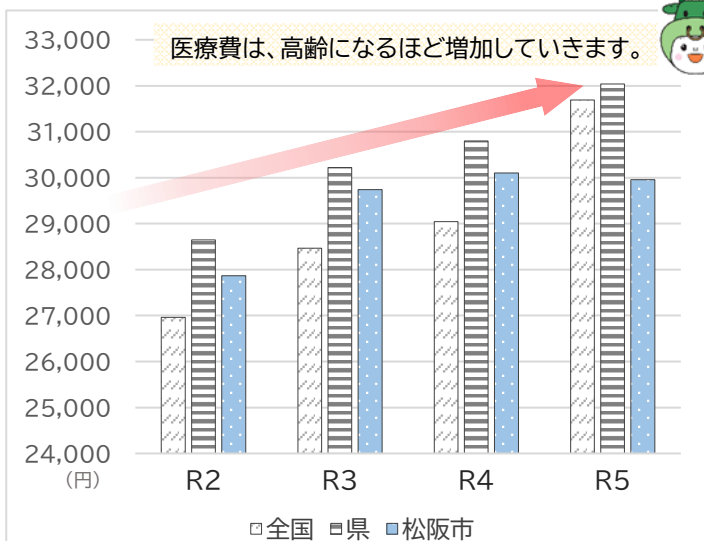
後期高齢者健康保険加入者は27,180人でした。※後期高齢者健康保険は75歳以上の方が加入される保険です。

図9. 国民健康保険加入者の年齢構成割合



※資料8

図10. 1人当たり医療費(医科)



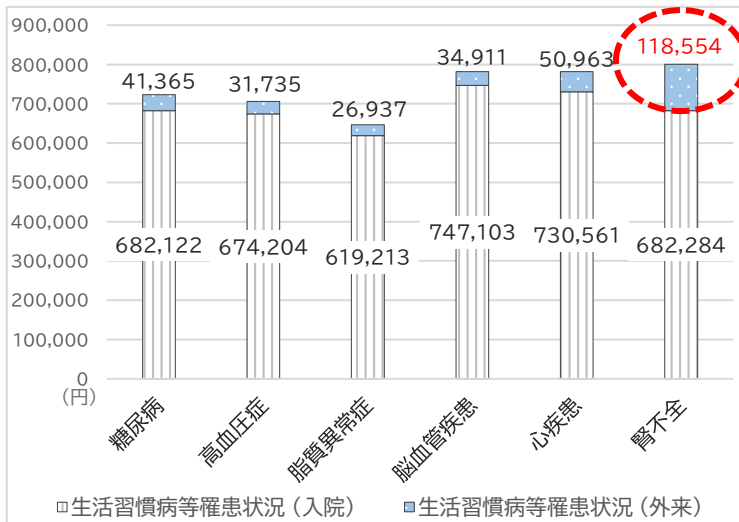
医療費は、高齢になるほど増加していきます。



※資料8
2

図11. 医療費 生活習慣病の受診状況
(1件あたりの入院・外来単価)

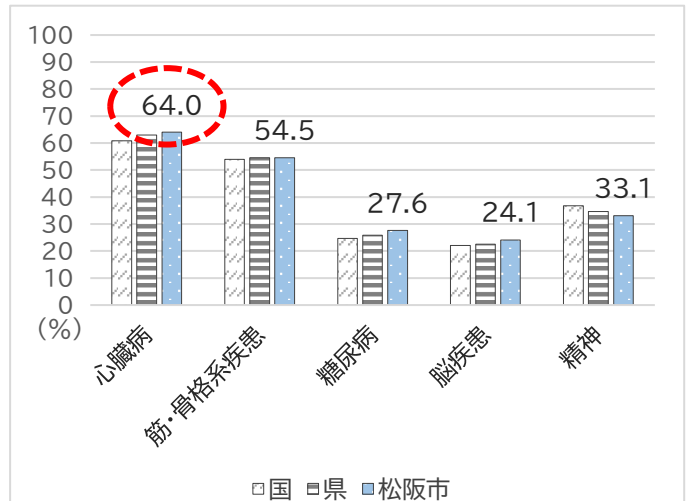
外来の医療費は、慢性腎不全が最も高額です。



※資料 8

図12. 介護が必要となった方の有病状況

以前は脳疾患、筋・骨疾患や認知症が多かったのですが、
今は心疾患など生活習慣病が影響している方が多いです。



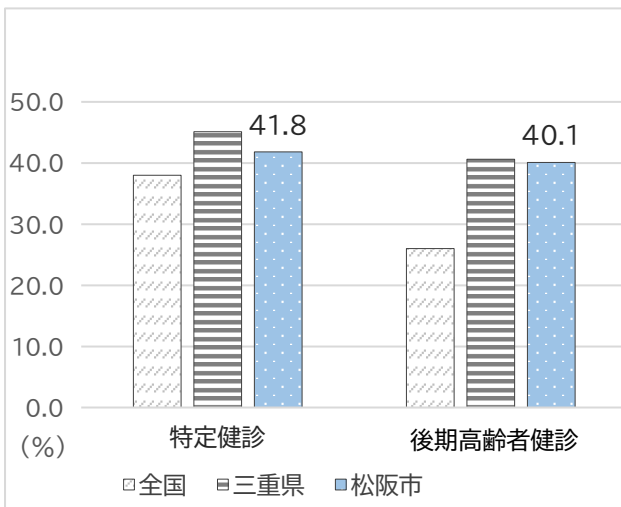
※資料 8

4. 国民健康保険 特定健診・後期高齢者健診結果

(令和5年度結果)

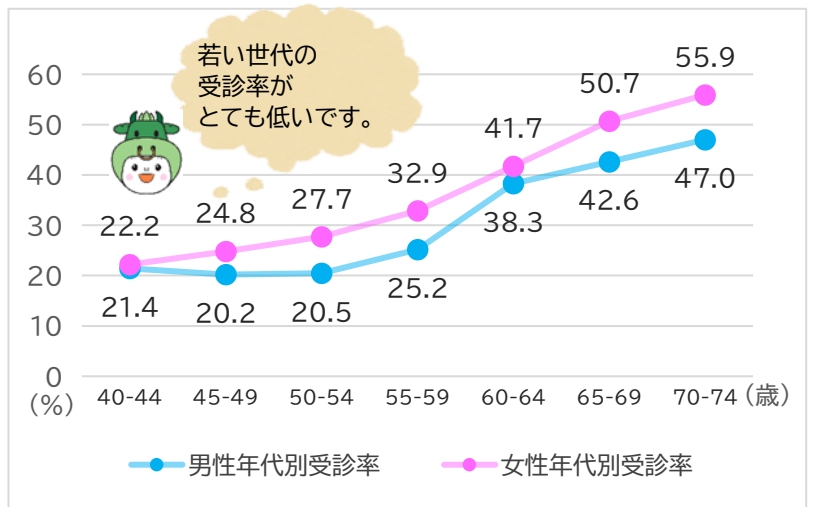
特定健診の受診者は 8,797 名、後期高齢者健診の受診者は 10,113 人でした。

図13. 健診受診率



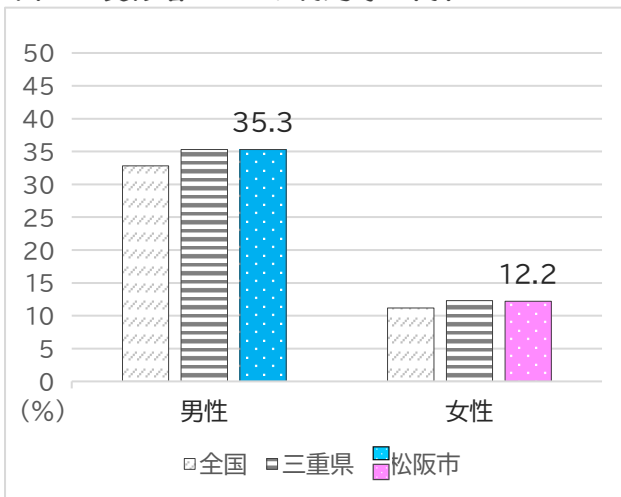
※資料 8

図14. 年代別・性別健診受診率



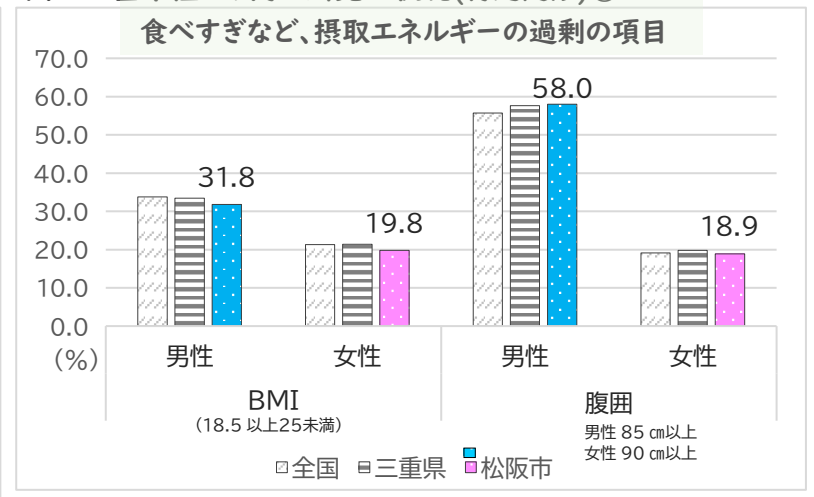
※資料 8

図15. 受診者のメタボ判定等の割合



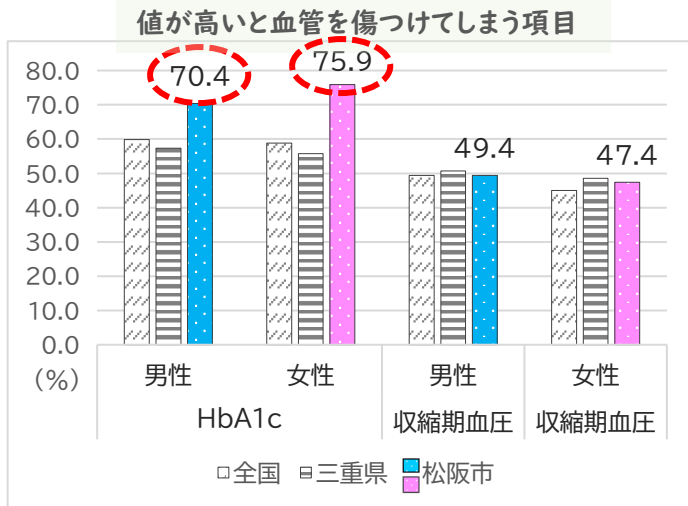
※資料 8

図16. 基準値より高い所見の状況(特定健診)①



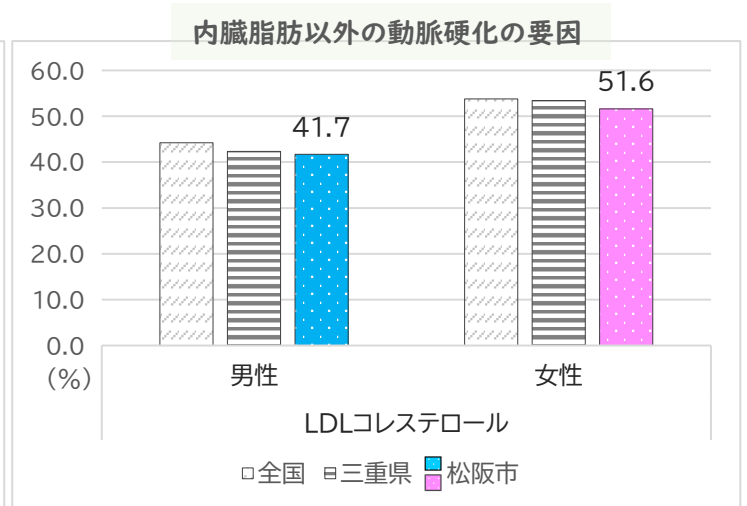
※資料 8

図17. 基準値より高い所見の状況(特定健診)②



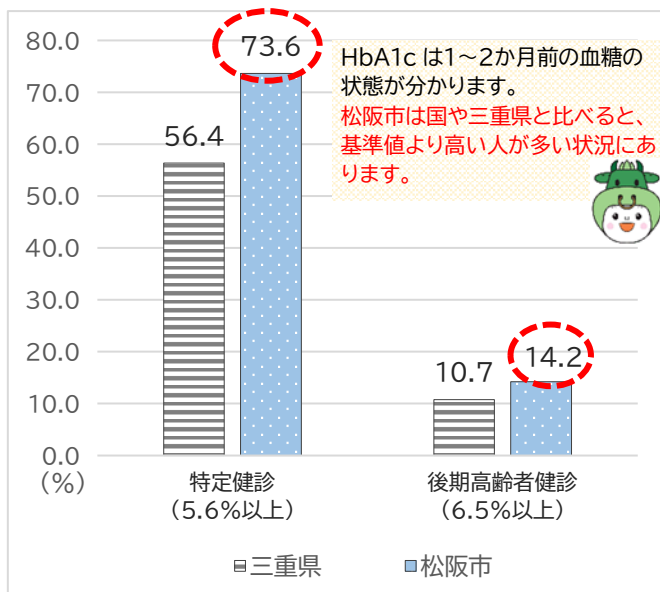
※資料 8

図18. 基準値より高い所見の状況(特定健診)③



※資料 8

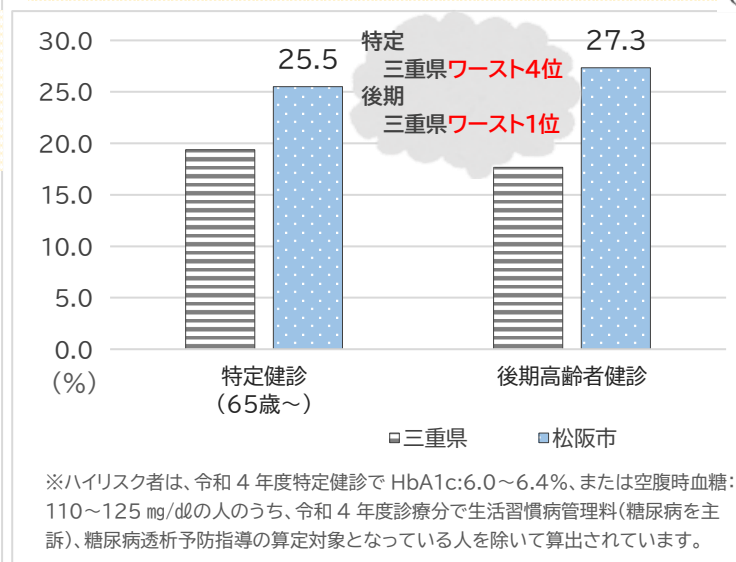
図19. HbA1c が基準値よりも高い人の割合
(特定健診・後期高齢者健診)



※資料 9

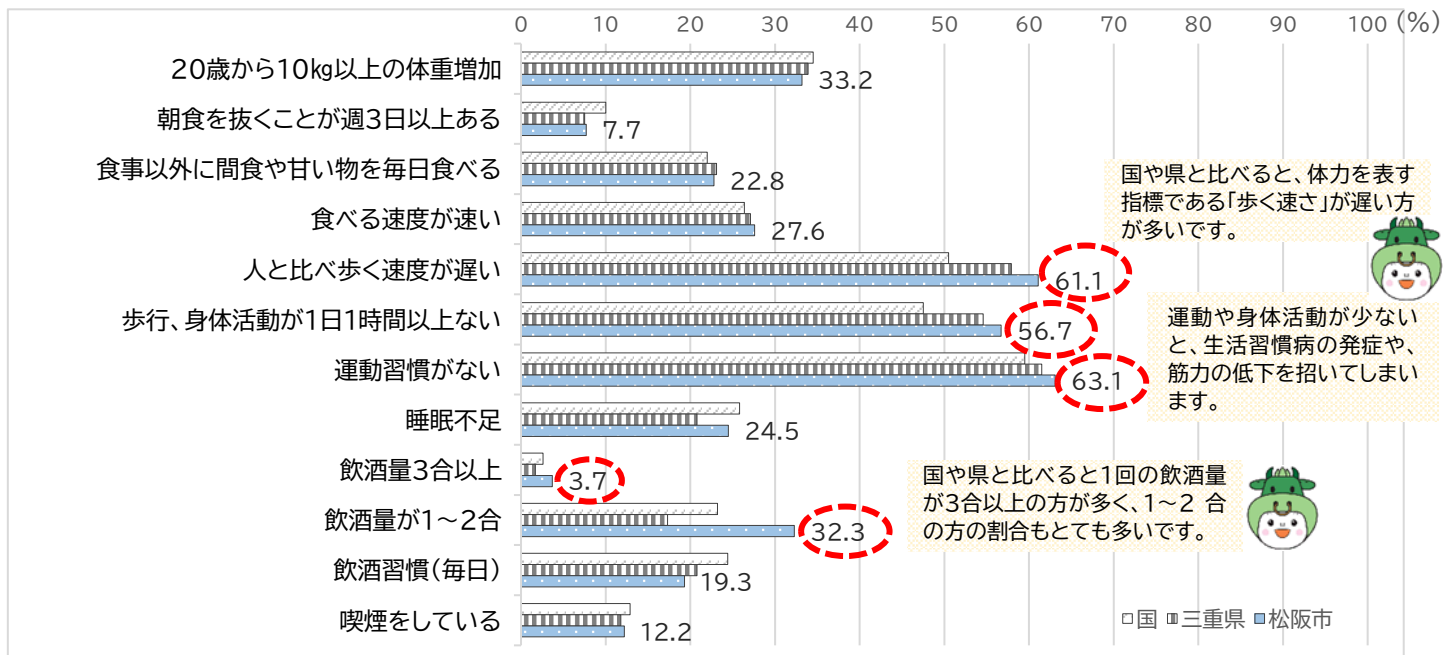
図20. 糖尿病のハイリスク者(特定健診・後期高齢者健診)

糖尿病の疑いが否定できない方のうち、糖尿病についての生活習慣の管理指導や透析予防指導を受けていない人の割合です。



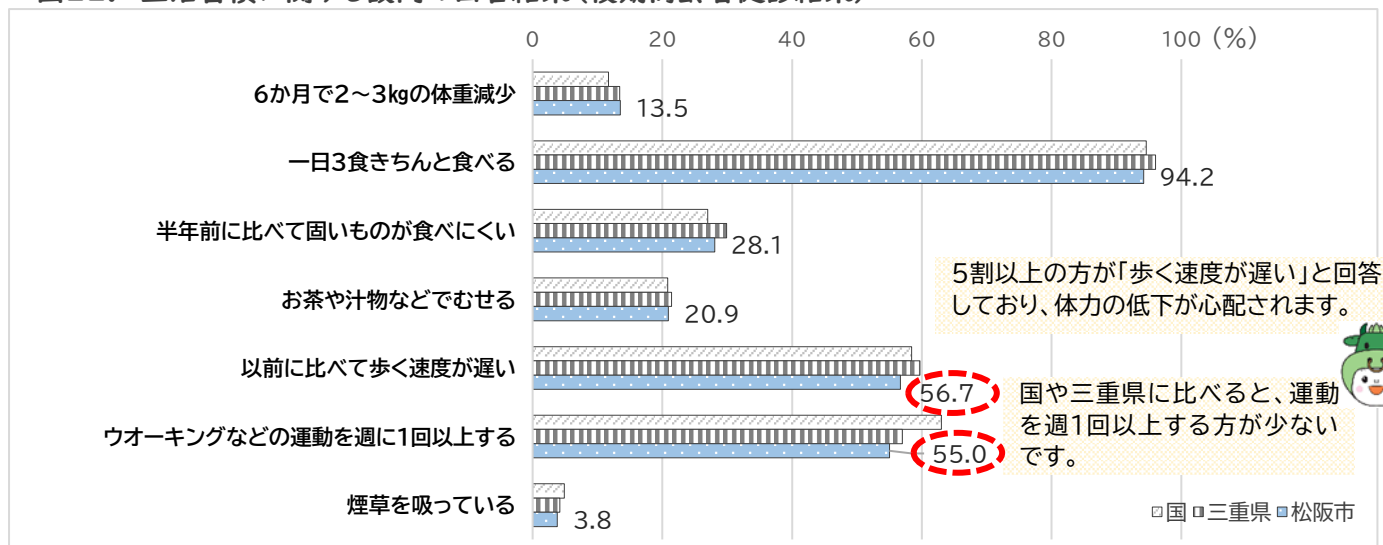
※資料 9

図21. 生活習慣に関する設問の回答結果(特定健診結果)



※資料 8

図22. 生活習慣に関する設問の回答結果（後期高齢者健診結果）



※資料 8

松阪市の健康に関する課題のまとめ



- 健康寿命について、松阪市は三重県よりも男性で0.3 年、女性で 0.9 年「不健康な期間(介護が必要な期間)」が長いです。
- 松阪市の死因別死亡率の1位は悪性新生物ですが、がん検診受診率はまだまだ低い現状にあります。
- 介護になった方の有病状況では、筋・骨疾患だけでなく、心疾患や糖尿病など生活習慣病に起因した疾患を有する方が多いことが分かります。
- 特定健診を受けた男性の約3人のうち1人、女性の約10人に1人が、メタボリックシンドロームでした。
- 糖尿病の有所見者やリスクのある方は、特定健診、後期高齢者健診ともに三重県と比較して、多い状況です。
- 特定・後期高齢者健診のアンケート結果より、望ましい食習慣や運動習慣を実践できている人はまだ少ない状況です。

➡ 健康寿命を延伸して健康長寿を目指すためには、一人一人が、生活習慣病予防や重症化予防、介護予防・フレイル予防を心がけた生活を送ることが重要です。



健康応援プロジェクト

～血管を守って生活習慣病を予防しよう～

健康づくり課では令和6年度から「健康応援プロジェクト～血管を守って生活習慣病を予防しよう～」に取り組んでいます。

令和7年度は『糖尿病予防』をテーマにして、健康づくりの取り組みを続けていきます。医師講演会や運動教室など、さまざまな催しを企画していますので、是非ご参加ください。

* 資料

- 1: 三重県勢要覧(令和5年版)
- 2: 国勢調査令和2年度国勢調査 就業状態等基本集計
- 3: 松阪市5歳刻み人口統計表
- 4: 国立社会保障・人口問題研究所HP(平成27(2015)年の国勢調査を元に30年間推計)
- 5: 三重県 健康寿命 Chiang 法による平均寿命と Sullivan 法による健康寿命
- 6: 令和5年度松阪市保健統計
- 7: 令和5年度三重県精度管理調査結果
- 8: 国保データベース令和5年度累計
- 9: 松阪市令和5年度国保・後期医療費分析表
- 10: 松阪市がん検診受診結果

